

令和元年6月7日

開進三中だより

< 第3号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

「個性の尊重と協調性を育む」

校長 岩尾 幸市

先日の体育祭には多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、生徒への励ましの声援をたくさんいただきました。心から御礼申し上げます。

今回の体育祭の大きなねらいは「一人一人の違いを理解し、個性を尊重し合い、仲間と協力する態度」を育むことでした。運動が得意・不得意な生徒もいますが体育祭を新しい挑戦の場として、一人では途中であきらめてしまうことも仲間と協力すればできることを実感できたとすれば、今後の生活に自信を持ち歩んでいけます。

協調性を育みやすい場面が学校生活の中にあります。言葉で丁寧に個性や協調性の大切さを伝える場面はありますが、生徒自身が実践する場がなければ身につけることは難しいものです。人と協力し自分とは違う考え方ややり方を肯定することは、長い人生を生きていくうえで必須の能力となります。

中学時代は心身ともに大きく成長する時期です。3年間の「からだ」の成長は具体的に見えるので実感しやすいのですが、心の成長は見えにくいものです。自ら学習に取り組むようになった、相手を気遣った言動ができるようになった、責任を持って行動できるようになった、協力して物事に取り組めるようになったなどが「心の成長の証」かもしれません。

「心の成長」は感動体験で得られるものです。体育祭もそのひとつでした。学級の仲間と力を合わせ全力で取り組み心からの声援を送る。このことから、生徒は多くの感動を体験することができました。そして、生徒は感動を得ただけでなく多くの方に感動を届けることができたものと考えます。

今後の教育活動においても生徒一人一人が自他の個性を尊重するとともに、集団の一員としてそれぞれが役割と責任を果たし互いに尊重し、よさを認め発揮し合えるような生徒の心の成長を図っていきます。

当日は猛暑の中での体育祭実施となりました。PTAの方々には受付等の様々な仕事を行っていただきました。おやじの会の方々には、全級リレーの参加、30張りのテントの後片付けをすべて行っていただきました。心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

感動の体育祭!



5月25日(土)令和元年度第69回体育祭が行われました。早い時期の開催により練習時間の確保が難しい中、生徒たちは本番に向け一生懸命に練習に取り組んできました。

今年度のスローガンは「令和元年我開花」。5月としては異例の最高気温32度の中、生徒たちはどの競技においても最後の最後まであきらめことなく全力で取り組み、熱い熱い戦いを繰り広げていました。また競技だけではなく、全校生徒の気持ちのそろった入

場行進、一糸乱れぬラジオ体操、そして係活動も積極的に行い、生徒たちが主体的に取り組み感動的な体育祭を作り上げました。



平日夜間および休日の電話対応について

練馬区教育委員会教育長から通知された、「練馬区立幼稚園、小・中学校および小中一貫教育校における平日夜間および休日の電話対応について」を踏まえ、本校においても、6月17日から以下のとおり、学校の電話機に応答メッセージ機能を導入することといたしました。

保護者および地域の皆様におかれましては、ご不便をおかけすることがあるかと存じますが、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

○ 応答メッセージ機能により対応する時間

- ・平日の19時00分から翌日(金曜日は翌週)7時45分まで
- ・日祝日および授業を行わない土曜日(終日)

○ その他

- ・生徒に関わる緊急事態が発生し、対応が継続している場合など、緊急対応時には、応答メッセージ機能を作動させないことがあります。
- ・第二土曜授業日は、教職員の勤務時間を12時20分までとしておりますので、13時以降を応答メッセージ機能による対応といたします。

【問い合わせ先】 副校長 田村 和夫
電 話 03-3993-4265